

# 茨城大学 農学部 食生命科学科

## センター試験対策

模試の結果を見て、自分の苦手な部分を克服できるように勉強しました。  
学校で演習したセンター問題の復習やセンター用のテキストを進めていました。

## 推薦入試対策

志望理由は夏季休業中から考え始め、9月に入ってからは何度も先生方にアドバイスを頂き、数週間ほどかけて志望理由書を完成させました。

面接や小論文の対策は9月末頃から始めました。初めは週2～3回ほど、試験が近くなると毎日、昼休みや放課後に先生と面接の練習をしました。

面接は「面接官とのコミュニケーション」や「慣れ」が重要だと教わり何度も練習したおかげで、試験当日はスムーズに答えることができました。

小論文は化学や生物などの分野の問題が数問出題されるので、添削の他に問題を解く際の考え方を教えて頂きました。

## 苦手教科をどう克服したか

数学や化学が苦手だったので、空き時間に教科書を読んだり、教科書に載っている問題を解いたりして、教科書レベルの問題がきちんと解けるようにしました。

## なぜ合格できたか

私自身があきらめずに頑張ったことはもちろんですが、アドバイスして下さった先生方や励ましてくれた家族や友人の支えがあたことで合格することができたと感じています。

## 学習方法

私はブライトホールや塾の自習室をよく利用していました。英単語はバスに乗っている時間や休み時間などのスキマ時間に覚えることが多かったです。

理数系の問題を解くときは、きちんと理解して説明できるように努力しました。

## 後輩へのアドバイス

試験に臨む前に、自分が進む分野に関する本を何冊か読んでおくといいです。私は読み始めるのが遅く、1～2冊しか読めませんでしたが、それだけでも視野が広がりました。今どんな研究が行われているのかを知ること、自分が研究したいものが見つかると思います。

受験のプレッシャーや将来への不安で辛い時もあると思いますが、自分が頑張ってきたことや、支えてくれる人々のことを考えて最後まで諦めなければ、必ず成し遂げられると思います。頑張ってください。応援しています。